

国保

健康で1万円キャッシュバック

問い合わせ 市民課保険年金係 (☎028257)

特定健診を受け、医者にかからなかった国保世帯に支給

市では平成25年9月から、積極的に健康の推進に努めた国民健康保険加入世帯に1万円を支給する「国保健康で1万円キャッシュバック」を、全国初の取り組みとしてスタート。支給対象となった70世帯のうち16世帯に、平成26年11月17日、市役所で市長が現金を手渡しました。

このたび支給の対象となったのは、平成25年度中に保険診療を受けず、世帯にいる40歳以上の被保険者が全員特定健診を受診、国保税を完納という条件を満たした国保加入世帯。市長は、「この1万円キャッシュバックで、市民が健康に興味をもってくれたことが大きな収穫。これからも引き

続き健康に心掛けてほしい」と話しました。

この制度は、病院に一度も行かなかった人に特定健診の受診を促し、病気の早期発見、早期治療を進めることで生活習慣病の重症化を防ごうとするもの。平成25年度は受診率がアップしました。また、財政面では、実質的な赤字だった国民健康保険特別会計が、平成25年度は黒字に転じ、基金を取り崩すことなく財政運営をすることができました。

この取り組みは今年度も実施中です。今後も、特定健診を受診し、健康を維持する市民が増えていくことで、国民健康保険特別会計が健全に運営できればと考えています。



市長が該当者に1万円を手渡した

制度改革

入札・契約を外部からチェック

問い合わせ 契約管財課契約検査係 (☎028285)

再出発制度改革委員会の提言を受け、入札等監視委員会設置

総社市再出発制度改革委員会からの提言を受け、外部有識者による入札や契約を監視する委員会「総社市入札等監視委員会」が11月17日に設置されました。同日、市役所で開かれた

初会合で、公認会計士の井上信二さん、弁護士の小寺立名さん、岡山県立大学名誉教授の山田孝延さんの3人が委員に委嘱されました。委員長に選任された井上委員は、「外部からチェック

クされると思うだけでも緊張感が違ってくる。この委員会の役目は大きい」と話しました。

また、委員会は原則公開で3か月ごとに開き、予定価格が50万円を超える工事

や委託業務を3か月分の中から10件程度抽出し、入札・契約が適正か審議することなどが決められました。次回開催は平成27年2月25日です。



第1回目の入札等監視委員会で、委員を前に「公平・公正・適正にやっていく。監視能力を発揮してほしい」とあいさつする市長

急げ！エントリー締め切り迫る

2015 **そうじゃ 吉備路マラソン** H27 **2.22日**

申込締切

郵便振替 (当日消印有効)
平成27年1月9日(金)
インターネット
平成27年1月16日(金)
※申込状況は、市ホームページ、フェイスブックでお知らせしています。

種目

フルマラソン ランニングイベント
◆ハーフマラソン ファミリーマラソン
◆10 km ・1.5km・800m
◆5 km
◆3 km
◆は日本陸連公認コース

- 申込方法**
- ①郵便振替
市役所や各支所、各出張所、各公民館などにある専用の申込用紙に付いている郵便振替用紙で申し込む。振り込み手数料は窓口130円、ATM 80円。
 - ②ランネットのホームページ
<http://runnet.jp/> から申し込む。会員登録(無料)が必要。別途エントリー手数料がかかります。
 - ③そうじゃ吉備路マラソン公認ファンサイト
<http://www.nanairo-gumi.jp/kibijimarathon/> から申し込む。別途手数料がかかります。

ご当地グルメも出店 食をエンジョイ!

会場には豚汁やコーヒー、甘酒の無料サービスがあるほか、「ひるぜん焼きそば」、「津山ホルモンうどん」、「たまの温玉めし」、「日生カキオコ」など岡山県を代表するご当地グルメや、地元協力団体が出店します。グルメでイベントを味わおう!

問い合わせ
そうじゃ吉備路マラソン実行委員会事務局 (☎028375、そうじゃ吉備路マラソン推進室内)

健康インセンティブで市民・地域の力を引き出す“これがそうじゃ流”
厚生労働省健康局長 優良賞を受賞

市が取り組んでいる4つのインセンティブ(動機付け)健康施策「国保健康で1万円キャッシュバック」「そうじゃ健康マイポイント」「そうじゃ!ヘルシーメニュー認定制度」「そうじゃ!ノンスモーキングプログラム」が、厚生労働省の「第3回健康寿命をのぼそう!アワード(生活習慣病予防分野)」で、同省健康局長(自治体部門)優良賞を受賞しました。

同アワードは、生活習慣病予防の啓発や、健康増進のための優れた取り組みをしている企業、団体、自治体の3部門ごとに表彰。自治体部門では41件の応募があり、有識者らの審査で厚生労働大臣最優秀賞1件、同大臣優秀賞1件、同省健康局長優良賞5件が選ばれました。

このたび受賞した総社市の健康施策は、国保特定健診や各種がん検診などの受診率向上や、地域と連携しての「食」を通じた健康意識の向上、禁煙支援・受動喫煙の防止を、インセンティブを付与して促すもの。市民自らが目標をもち、楽しみながら健康づくりができる仕組みが高く評価されました。

今後も市民の生活習慣病予防を中心に、医療費適正化、健康寿命延伸の取り組みを進めていきます。

問い合わせ 健康づくり課健康増進係 (☎028259)



11月19日、厚生労働省の村木厚子事務次官から、今後も総社市の取り組みで、市民の健康増進を図るよう激励される市長